

公表日

2024年 10月5日

事業所名

こぼんはうすさくら 川崎大島教室

保護者等数(児童数) 34名

回収数 31件(割合90%)

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27件	3件	1件		ドッジボールやしっぽ取りした等子どもからたのしかったと聞くので十分と思いました。	引き続き子どもが好きな遊びを取り入れたいと思う。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	24件	6件		1件		配置は適正だが今後は、さらに充実させたい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23件	3件		5件		どこに何があるかテプラで名前を記入しているので子ども自身が自主的に動ける様になっている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27件	2件		2件	子どもは、心地よく過ごせているようで、いつ行ってもきれいに整っていると思います。	子どもにも整理整頓を促しているため職員が手本になる様綺麗にしています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27件	2件	1件	1件	子どもの特性等に応じた専門性がある支援かどうかは分からない。	専門的な資格を持っている職員はいるが保護者に誰が資格を持っているかまでは伝えていない。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28件	2件		1件	いろいろなプログラムをしてくれているため支援内容と合っていると思う。	プログラムについては全職員で子どもの様子などを通してプログラムを考えている。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	30件	1件			面談時にニーズを伝えそれに応じた計画が作成されていると感じる。	引き続き支援計画を作成していきたいと思う。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26件		1件	4件	本人に合った支援になっていると思います。	日頃の子どもの様子を伝え本人に合った支援をしていきたいと思う。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	29件			2件	計画に沿った支援が状況を見ていないのでよく分からない	面談の時だけではなく保護者から見学の希望があったら行っている。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28件	3件			毎日、毎月様々なプログラムをしてくれる為子どもは飽きずにこぼんに通っている。	季節に応じたプログラムを今後もしていきたいと思う。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8件	4件	8件	11件	分からない。	今のところ活動していないが希望があれば検討していきたいと思う。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28件	3件			見学や、契約の時伝えてくれた。	管理者、児発管から引き続き伝えていきたいと思う。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29件	1件		1件	説明されている。	保護者の前で支援計画を読みあげと再度支援計画に間違えないか確認をしている。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12件	5件	7件	7件	家族等も参加できる研修会の情報があれば提供していただくとありがたいと思う。	研修会はないが保護者から質問等あった時は、送迎時や公式ライン等を使い助言している。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	29件	2件			面談時や送迎の際に聞いている。	引き続き対応していきたいと思う。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	29件	1件		1件	送迎時に困ったことを伝えた時その場でアイデアを出してくれた。	引き続き色々な職員で話し合い解決策を見つけていきたいと思う。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28件	1件	1件	1件	支援されている。	引き続き支援して行きたいと思う。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6件	4件	14件	7件	もう少し他のお母さんたちとの交流ができればいいなと思いました。 仕事をしていると中々行けない。場所も家から遠い。	保護者会を開催する事は可能だが職員の人数が少ない為実施する事が出来ない。 開催する場所も無い。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26件	2件		3件	分からない。	保護者のから相談があった際は、管理者を中心に児発管、常勤、パートで話し合いをして解決策を見つけている。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28件	2件		1件	子どもの様子がいつもと違っていたら連絡をくれる。	公式LINEや電話を使って引き続き情報伝達していきたいと思う。

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	31件				Instagram、ブログを見て子どもの様子を見ています。 面談の際子どもの写真を貰っている。	引き続き定期的に子どもの写真をSNSを通して見ていただけたらと思う。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30件	1件			個人情報の取扱いについては十分にされていると思う。	引き続き取り扱いに注意していきたいと思う。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26件	2件	1件	2件	分からない。	契約時に説明しているが送迎時に質問があった際は口頭でお伝えしている。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	30件	1件			プログラムで訓練の日があるので出来ているのではと思っている。	月に一度プログラムに取り入れている。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27件			4件	状況を見ていないので分からない。	安全に活動できるようになっている。何かあった際は、防犯カメラで確認している。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29件			2件	ケガがあった際電話や連絡帳、公式ラインを使って説明されている。	引き続き細かい連絡をしていきたいと思う。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	30件	1件			先生にもお友達にも安心感があり安心してできる場所になっている。	職員一同こぼんは安心できる場所だと思ってもらえる様、子供に寄り添って行きます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	29件	2件			とても楽しそうに通っています。 夏休み中に「こぼんに行ってお友達に会いたい」と言っていました。	子どもに「また明日もこぼんに行きたい」と思えるように今後も支援していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	30件	1件			中々家でやってあげられないプログラムを用意して行っていただきありがとうございます。	引き続き色々なプログラムを取り入れていきたいと思っています。

公表日

2024年 10月5日

事業所名

こぼんはうすくら 川崎大島教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7件		運動遊びの時間でもグループで交代するなどして活動が出来る様になっている。	教室の広さを生かして色々な遊びを今後も取り入れていきたいと思う。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	1件	6件	余裕のない時があり、子どもへの療育が十分でない時がある。	職員同士のさらなる細かい声掛け。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7件		段差もなく、広げた空間になっているためどこに何があるか子どもたちが理解しやすくなっている。	今後も子どもたちが活動しやすいようにしていく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7件		子どもの状況に応じて提示物などを随時更新している。	引き続き続けていく。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7件		クールダウン用、個別学習用にとらわれず状況に応じて部屋を活用している。	時々物が置いてあつたりして使えない時があるので職員同士の声掛けをしていきたいと思う。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7件		朝、昼、夕礼のミーティングでその日の留意点や振り返りを確認している。	引き続き続けていく。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7件		連絡帳や公式ラインを活用し保護者の意見などを把握できる環境を整えている。	公式LINEができた事で保護者も気軽に連絡をしてくれるが通知が埋もれてしまい気が付かないことがある。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6件	1件	ミーティングだけではなく、日々の会話でも意見や疑問を共有できる様になっている。	コミュニケーションを職員同士でも引き続き取っていききたいと思う。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6件	1件	実施していない。	今後の検討課題とする。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7件		新人研修など職員ごとの状況に合わせて研修を行っている。	研修の回数が年に1回か2回なのでもう少し増えてもいいと思う。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7件		子どもの発達状況に合わせて作成し、職員間で共有してから公表している。	担当職員を筆頭に今後も作成していきたいと思う。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7件		定期的に面談を行うだけでなく、希望があればその都度面談を行っている。	面談だけではなく子どもの様子を見たいという見学の希望もあれば行っていく。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7件		日々の子どもの状況を随時職員間で共有した上で計画を立ててる。	引き続き続けていく。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7件		職員間で共有した上で、具体的にどのような支援を日々の活動でいくのかを確認している。	支援することは大切な事なので引き続き職員同士で共有していきたいと思う。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6件	1件	個別記録を通して、確認できる様になっている。アセスメントシートだけではなく連絡帳の自由記載欄も活用しながら子どもの状況を確認。	誰が見ても分かるようになっているため改善する必要がない。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7件		日々の会話の中でも、子どもたちの状況を伝え合いながら支援を進めている。日々変化する子どもに合わせた変更しながらサポートしている。	子どもはその日によって情緒などが変わるので職員同士で伝えあい支援していきたいと思う。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6件	1件	プログラム作成担当だけでなく常勤、パートの職員とも意見交換しながら作成している。	意見が無い時は担当者のみで決めているので負担になりやすい。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7件		季節により変化させており実施曜日を月ごとに交換させる事で利用者全員が様々な活動に参加できる。	季節に合わせたプログラムを引き続き取り入れる。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7件		その都度支援している。	引き続き続けていく。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7件		ミーティングで話し合い一日の流れを確認してる。	朝、昼、夕礼でミーティングを今後もおこなっていく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7件		夕礼で一日の申し送りをしている。次の日出勤する人が前の日に居なかった職員にも伝えるように共有している。	口頭でのやり取りなので時々伝わっていない時がある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7件		個別記録、連絡帳に記載している。子どもへの支援に関して留意しておくべきものはメモを取っている。	現時点で問題が無いので引き続き続けていく。

適

切 な 支 援 の 提 供	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7件		管理者、児発管、常勤、パートでモニタリングをしている。支援計画の達成度を随時更新を行っている。	現時点で問題が無いため引き続き続けていく。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	7件		入社する前にガイドラインの説明がありそれにに基づき支援している。	入社する前しが説明が無いので常勤、パートが全員覚えているか分からない。	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7件		フロクワムや楽団遊びの時間でも子どもと職員でコミュニケーションを取り入れながら子どもが自分の気持ちを発信出来るよう支援している。	引き続き支援していく。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7件		子ども関係で何かあれば関係機関に電話をし状況を確認している。	現時点で問題が無いため引き続き続けていく。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7件		病院等の関係機関について保護者に聞いており、フェイスシートに記入をしてもらっている。	必要に応じて療育センター等の職員と情報共有しているが、現時点で問題が無いため引き続き続けていく。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7件		下校時刻表は、保護者から直接貰っている。基本的には、学校との直接なやり取りは何か無い限りしていない。仲介役には保護者が必ず入っている。	保護者の方を仲介役に挟むので時々話しが噛み合わない事がある。電話や公式ラインを通して細かい連絡を取って行く。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6件	1件		特に就学前から利用している子どもについては、支援状況など確認、共有している。	児童発達支援に通っていた子どもに関しては、児発管を通して情報共有されているので今後も行っていく。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4件	3件		今までそのようなケースはないが支援の情報は常に共有できるようになっている。	共有できるようになっているので今の所問題は無い。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6件	1件		研修を受けたことはないが必要に応じて他の事業所と連携を図っている。	研修は半年に一度や二度行うべきだと思う。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4件	3件			関わりが無いため今後の課題。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3件	4件			参加していないため参加する必要がある。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7件			日々の送迎や連絡帳などを通して子どもの状況、様子について共有している。	引き続き子どもの様子を共有していく。公式ラインもかついていく。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7件			個別で支援が必要な家庭については公式ラインも活用しながら対応している。	引き続き対応していく。
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7件			契約時の時に管理者、児発管を中心に説明あり。	他国の方はうまく伝わらづらい。英語表記の説明があれば伝わると思う。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7件			面談などで保護者から要望を確認しつつ、子どもの状況と照らし合わせながら支援計画を作成している。	今後も管理者、児発管を通して支援計画を作成していきたいと思う。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7件			児発管が直接説明し同意を得ている。	今の所困ったことが無いのでこのまま続けていく。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7件			面談の時以外にも送迎の際や電話で助言している。	もっと気軽に話をしてもらうために公式ラインの活用も引き続き取り入れたいと思う。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		7件		自由に開かれた見学を可能としているが、保護者会は開催していない。	保護者の方々とも関わってみたい等アンケートを実施して分かったので今後の課題だと思う。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7件			対応している。報告と周知もしている。	今後も対応していく。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7件			インスタグラムや新聞で子どもの活動を広く発信している。おでかけのプログラムなどでは参加予定の家庭に事前に公式ラインでお知らせしている。	今後も子どもたちの活動をすぐ見て分かる様にしていきたいと思う。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7件			管理者、主任、広報担当から個人情報について定期的に話をされている。	新しく入った職員にも個人情報の取扱いについて話をしているため今後も行っていく。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7件			電話、公式LINE、連絡帳を使い伝達されている。	公式ラインは通知が埋もれてしまい返信送りそびれたりしてしまう事がある。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7件			していない。そのようなニーズもない。
46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7件			担当の職員を配置して全職員が分かるように会議も開いている。	会議に来れない職員もいて後日議事録を通して会議内容を見てもらうがうまく伝わらない事もある。	

非常時等の対応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7件		月に一回以上の訓練をしている。	プログラムの際実施している。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7件		てんかん発作が起きてしまった場合の対応方法も共有され見てすぐ分かるように紙に張り出されている	張り出されている場所が一ヶ所のみなのでその場まで見に行かないといけない。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7件		同上。利用者の名前、アレルギーの食べ物が記載されている紙が張り出されている。	張り出されている場所が一ヶ所のみなのでその場まで見に行かないといけない。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7件		担当の職員が配置され会議で情報共有し、会議に出席できなかった職員には会議録を挟んでいるのを見てもらい情報共有している。	今の所困ったことが無いのでこのまま続けていく。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7件		公式LINEや電話等を使っている。	引き続き取り入れる。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7件		毎月平均12項目の記入をしている。	常勤が書いている事が多いので非常勤の職員にも書いてもらう必要がある。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7件		年間で決められた回数を実施している。	今後も実施していく。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7件		現時点でそのような事例はない。	そうならない為の予防策を取っている。